

京都大学・国際連合大学共催シンポジウム
世界の中のジェンダー

2024. 12. 2 [Mon] 14:00~16:30 (13:30受付開始)

芝蘭会館 山内ホール (定員180名) オンライン配信あり

対象 … 一般

ジェンダーバランスへの配慮は、Horizon Europe等の欧米の資金配分機関で必須事項となるなど、あらゆる分野のイノベーションを進める上で欠かすことができません。またグローバルサウス諸国の中には、女性研究者の割合が急速に増加している地域もあり、研究環境の多様化が進んでいます。

本シンポジウムでは、グローバルな視点からジェンダー平等について議論を深め、国際的な枠組みの中での日本の大学や学問研究の今後の展望を考える機会にしたいと思います。

講演

世界の中のジェンダー～なぜ多様性が求められるのか～



白波瀬 佐和子

国際連合大学上級副学長、国際連合事務次長補、東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授

専門は社会学・社会階層論・少子高齢化論。家族や働き方の多様化が進む現代において、国際的な視野に立った鋭い洞察力と実践的なアプローチで、ジェンダー平等と持続可能な社会の実現に向けて、実証的政策研究を進めている。

パネルディスカッション



モデレーター

蓮尾 昌裕

京都大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻 教授、工学研究科副研究科長(教育担当)
今年9月まで男女共同参画担当の理事補として、本学女性学生の活躍支援、女子中高生への情報発信支援等に携わってきた。
専門はプラズマ分光による核融合研究。



パネリスト

白波瀬 佐和子



パネリスト

木下 彩栄

京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授 認知症専門医
2023年から男女共同参画担当の理事補として女性研究者のキャリア支援、男女共同参画の広報等に携わってきた。
専門は認知症患者の生活支援、予防、介護負担など。



パネリスト

伊藤 公雄

京都大学・大阪大学名誉教授
(独)国立女性教育会館監事
男性の役割の変化に関する分析など、学術的な貢献だけでなく、国の委員会や様々な機関におけるジェンダー平等の推進に向けた活動にも注力してきた。平成28年3月までは男女共同参画推進本部支援室長として、京都大学におけるジェンダー平等を推進した。
専門は文化社会学、ジェンダー論。



KYOTO UNIVERSITY



UNU

参加申込
はこちら

参加費無料



会場案内

